

海や船のことをもっと知りたくなったら、 日本海事広報協会のサイトで調べてみよう!



<https://www.kaijipr.or.jp/>

海のお仕事ガイド

～自動車の輸出に関わる人々～



日本は島国で、まわりをぐるりと海に囲まれている。
だから、くらしに必要なものを運ぶのに「船」が大活躍しているんだ。
船でどうやってものが運ばれて、どんな人が働いているのか見てみよう!



何か調べるなら
ココへ!



いろんな船に
くわしくなる!



海と船にまつわるコンテンツを集めた
「海と船のコンテンツガイド」

貨物船ミニガイド
「ぼくとわたしのシップガイド」

編集・発行 / 公益財団法人 日本海事広報協会
<https://www.kaijipr.or.jp/>
 〒104-0043 東京都中央区湊2-12-6
 TEL.03-3552-5033 FAX.03-3553-6580

制作協力 / 株式会社ビレイ
 イラスト / 森のくじら



発行日 2026年2月27日

外国でも日本でも、たくさんのが船で運ばれている!

自動車などの工業製品や、食料やエネルギー資源といった大切なものは、外国との輸出入では99%以上、日本国内でも輸送の多くを船に頼っているよ。

航空輸送
0.5%



貿易における海上輸送量のグラフ

SHIPPING NOW2025~2026

日本から外国へ

自動車が届くまで

日本でつくられた完成自動車は、年間およそ380万台※も外国へ輸出されているんだ。外国までどのように運ばれているのか見てみよう！

※2025年 日本自動車工業会調べ

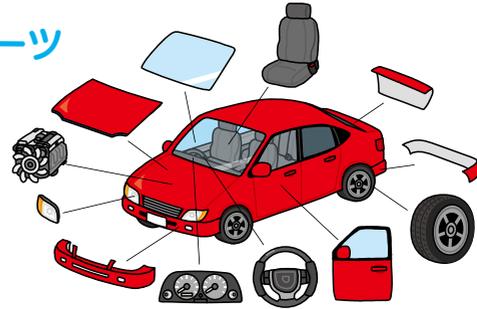
港や船では、たくさんの人たちが働いているから、人の姿にも注目！
仕事内容は、次のページでくわしく紹介するよ。



日本

1 自動車パーツ

30,000点以上のパーツがさまざまな工場で作られるよ。



2 組み立て工場

自動車を船で運ぶことが多いから、港へのアクセスがよい場所にあることが多いよ。

いってきます!!



写真提供：トヨタ自動車

3 トラック(キャリアカー)など陸上輸送

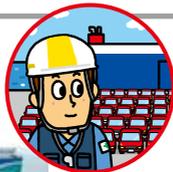


写真提供：トヨタ自動車

4 日本の港



写真提供：商船三井



積みおろしはお任せ!

専門のドライバーさんが、自動車を船にのせるんだ。

5 船(海上輸送)



いい船つくりました!



船を操縦します!



船の機械を整備します!

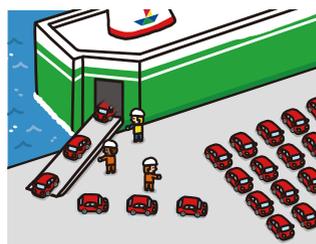


日本から海外へ出港!

海の安全を守り、船を無事に入出港させます!



6 外国の港



7 トラック(キャリアカー)など陸上輸送



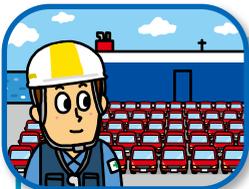
8 外国の販売店



日本の車でドライブ楽しんで♪

海や船の仕事って、 どんなことをするの？

前のページで見かけた人たちが、
どんな仕事をしているのか、もっとくわしく見ていこう！



神ワザで自動車の積みおろしをする

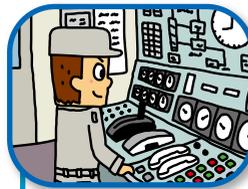
港の「ギャング」

「港」は、安全に船が貨物を積みおろしするところ。そこには、「ギャング」※とよばれる自動車専用船に自動車を積み込むプロ集団がいます。

※「ギャング」とはこの仕事をする「チーム」のこと！

まさにその技術は神ワザ!!

より多くの自動車を船に積むために、車と車の前後はわずか30cm、左右は10cmでピッタリと駐車しているよ。



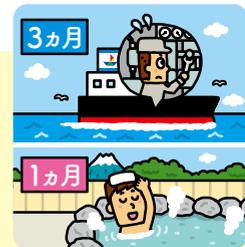
機械のことならなんでもござれ

機関士

機関士は、船のエンジンや発電機をはじめ、船を動かすさまざまな機器がスムーズに動くように点検・整備するのが仕事。船が24時間365日止まることなく航海できるようにしています。

船員の休暇は長い!

船員さんは、長い期間船に乗り続けたいといけな分、休暇もとっても長い。例えば、国内の貨物船の船員なら、3か月間乗船したあと、1か月間まとめて休みがとれるよ。



船を動かす!

航海士

船の操縦をうけもつ人たちが「航海士」です。貨物を運ぶ船の場合、航海士は、船の操縦だけではなく、進路を決めたり、貨物の管理もしています。

船の仕事は、24時間365日!

何人かの航海士が交代で操縦しながら、24時間365日安全に船を動かしているんだ!



海と船の安全を守る!

海上保安官

海上保安官は、船や飛行機をつかって、日本の海の安全を守る仕事をしています。船の事故や、海水浴中の事故の救助活動のほか、密航など犯罪もとりに締まります。海底地形調査や、海上交通ルールの管理も仕事のひとつです。

海のもしものは「118番」へ!

海の上で、もし事件や事故が起こったときの連絡先は、海上保安庁緊急連絡先「118番」と覚えておこう!



海や船の仕事って、
どんなことをするの？



船を安全に導く！

水先案内人 (パイロット)

港は、多くの船が行き交う場所。港のことをくわしく知らないと、船を安全に
入出港させることができません。入出港のとき一番いいルートを手長にアドバ
イスしながら、船や港の安全を守るのが「水先案内人」の仕事です。

パイロットって飛行機の操縦士？

パイロットというと、飛行機をイメージする人が多いと
思うけど、もともとは船を安全に導く「水先案内人」を
指す言葉なんだよ。



巨大な船をつくる！

「造船」にかかわる人

大きな船は長さが400mにもなります。一隻が完成するまでに、どんな船を
造るか考える人、建造の現場で働く人、新しいタイプの船を研究開発する人など、
多くの船造りのプロが関係しています。

船には、名前がついている！

輸送機器の中で、それぞれに名前がつけられるのは
「船」だけなんだ。船を見る機会があったら、名前を
チェックしてみてね！



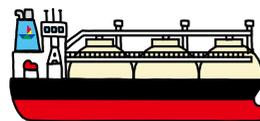
世界中の海で、こんな船が活躍中！

船のいろいろ



運ぶものの特徴に合わせて、いろいろな種類の船があり、
たくさんの工夫がされているよ。

ガスを運ぶ



LNG 船

天然ガスの体積を小さくするために
液化したLNG (液化天然ガス) を運ぶ。

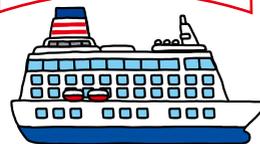
原油を運ぶ



原油タンカー

船内にタンクがあり、ガソリン
などの元となる原油を運ぶ。

人を運ぶ



客 船

動くホテルのような快適さで、
人を乗せて世界中を旅する。

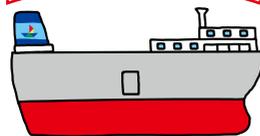
箱にいれて運ぶ



コンテナ 船

コンテナという箱に、さまざまな
貨物を入れて運ぶ。

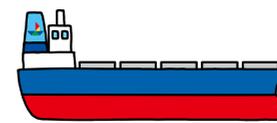
自動車を運ぶ



自動車専用船

自動車専用の船で、船内は立体
駐車場のようになっている。

小さいつばや石を運ぶ



ばら積み船

小麦や鉄鉱石など、つばやかたまりの
ものをばらばらのまま積んで運ぶ。